



山梨県地域日本語教育推進事業

令和5年度文化庁「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

## 地域日本語教室で“つながり合う社会”を体験しませんか



**8市で開催  
アクセスしやすい  
教室を選んで  
ください**

**誰でも参加  
できます**

(応募要件なし。ただし、事前  
研修をご受講ください。)

**教室に参加する  
外国の方と日本語で  
おしゃべりする  
ボランティアです**



**1回の教室は  
2時間。都合に  
あわせてご参加ください**

**多様性を実感する  
ことで視野が  
大きく  
広がります**



**多文化社会を  
身边に  
体験できるチャンス**

ボランティア

日本語教室 パートナー

# 大募集

開催市

山梨市、笛吹市、北杜市  
大月市、南アルプス市  
甲府市、韮崎市、上野原市

研修  
(無料)

7/15, 22, 29, 8/5, 19  
オンライン開催 13:00~16:00  
※7/29のみ対面開催(@山梨学院大学)

※開催市により教室日程が異なります。詳細はお問い合わせください。

問合せ

(公財)山梨県国際交流協会 古屋(山梨県地域日本語教育総括コーディネーター)

Mail : [y-nihongo@yia.or.jp](mailto:y-nihongo@yia.or.jp) TEL : 090-7705-7513

## 研修会内容

7月15日(土)

第1回

### 「わたしたちのやまなしを知る

～多様な人々がともに暮らす地域づくりに向けて～」

山梨県内には多様な言語・文化をもつ方が生活しています。多様な人々がともに暮らす地域づくりに向けて大切なことは何でしょうか。この回では、日本語学習者の背景にある社会状況を知るとともに「文化理解」や「多文化共生」の捉え方について体験的に考えます。

金丸 巧(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

7月22日(土)

第2回

### 「多様な人とのコミュニケーションを考える

～待つ・聴く・対話する～」

私たちの地域に来た様々な背景を持つ外国人の方とどのようにコミュニケーションをとったら「同じ市民」としてつながることができるでしょうか。シアターワークを取り入れたワークショップを通して「待つ・聴く」を体験し、外国人とどのように向き合い、耳を傾け、心地よく対話できるかを考えます。

中山 由佳(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

7月29日(土)

第3回

### 「やさしい日本語ではなそう

～あなたとわたしをつなぐことばの実践～」

山梨学院大



やさしい日本語とは、どんなことばでしょうか。ふだん使っている日本語をやさしい日本語にかえるためのポイントを学び、相互理解を図る対話に必要な相手に合わせた日本語の話し方を一緒に考えます。

小林 信子(ユニタス日本語学校非常勤講師、山梨外国人人権ネットワーク・オアシス所属)

8月5日(土)

第4回

### 「地域日本語教室とパートナーの役割

～わたしらしさを見つめて～」

多様な人々が集まる地域日本語教室の在りようは様々です。今回の研修では山梨県内外の日本語教室で行われている実践の様子を知り、“わたしらしい”かかわり方を探ります。自分らしさを活かした活動とは？地域における日本語教室の意義とは？皆さんで考えていきましょう。

古屋 玲子(山梨県国際交流協会地域日本語教育総括コーディネーター)

8月19日(土)

第5回

### 「多様な人々がともに暮らす地域づくりのために 私たちができること」

多様な人々がともに暮らす、多文化共生の地域づくりのためにできることは何でしょうか。最終回では、これまでの研修で考えてきたことをいかしながら、理想の地域像を目指して、私たちだからこそできるパートナー活動を考えます。

金丸 巧(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

#### 【注意事項】

カリキュラム改善及び文化庁等への事業報告を目的として、講座の様子を録音、録画する場合があります。また、研修内でのアンケートや振り返りデータを使わせていただきます。データは個人が特定されない形で山梨県及び文化庁に提出するとともに、事業報告会等での発表に使用する可能性があります。ご理解、ご了承の上、ご参加くださいますようお願いいたします。